

令和元年10月3日

令和元年度第6回アーバンデザインセミナー実績報告書

(1) 開催日時

令和元年9月20日(金) 18時30分～20時

参加人数：21名

(2) テーマ

草津いいもの探しツアーを考えよう！

～「歩いて巡りたくなる地域のアイデア」をバス+徒歩で実現可能に

(3) 話題提供者

大塚佐緒里(草津おみやげラボ所長)

藤井健史(立命館大学工学部 建築都市デザイン学科 助教)

(4) 話題の概要

● 草津おみやげラボの紹介

➤ おみやげという切り口から、多文化共生、SDGs、スポーツ・栄養、防災食、公共交通など、幅広く活動している。「こころ・からだ・経済の健幸」を目指している。

● アーバンデザインセミナー開催の経緯

➤ 平成30年度アーバンデザインスクール前期第5回のワークショップ「『歩いて巡りたくなる地域』のアイデア」の成果(UDCBK 壁面展示)と出会い、想いが重なる。

➤ 市民×行政×大学のコラボとしてアーバンデザインセミナー開催に至る。

● UDCBK 職員から見た草津

➤ 草津で豊かな自然に魅了された4か所の風景を紹介。

① 北海道のような広々とした畑の風景

② ハワイ気分を味わえる湖岸の風景

③ JR南草津駅すぐの東山道記念公園

④ JR南草津駅のホームから見上げた夕焼け

- 大塚氏から見た草津
  - 草津の住民として仲間を巻き込んで、皆で地域を巡っている。
  - 立命館大学とコラボ講義を開催し、木瓜原遺跡や琵琶湖博物館など、草津のさまざまなスポットを巡ったり、商店街マッピングなどのイベントを通して、自分たちのまちの課題を経験。
  - 草津市観光ボランティアガイドと歩く「草津七福神巡り」を開催し、健康増進アプリ「BIWA-TEKU」に情報提供を行うなど、さまざまな形でまちを盛り上げている。
  
- 藤井氏から見た草津
  - 草津には価値ある建築や寺社仏閣などがあるが、住んでいるとなかなか気づいていない場合もある。
  - 今回ワークショップで取り上げる常盤地区には豊富な歴史資産、豊かな自然、おいしい食べ物などがある。
  - しかし、点在しているので、どのようにストーリーを持たせて面的に活用するかは課題。

#### (5) ワークショップ

- 草津いいもの探しツアーを考えよう！
  - 4つの班に分かれて、バス+徒歩で誰もが気軽に楽しめるコースを作る。
  - その際、歴史資産、風景スポット、食べ物それぞれの「いいもの」カードを見ながら考える。
  
- ポイント
  - ①バス駐車場からは徒歩圏内で巡れるように。
  - ②ツアーにテーマ・ストーリーを込めて名前をつける。
  - ③ハード・ソフトの両方を視野に入れてアイデアを出す。
  - ④地図にルートを書き込み、模造紙に「いいもの」カードを使いながらツアー内容とスケジュールをまとめる。
  - ⑤夢のあるアイデアを！
  
- 最後に全体でシェア
  - 以下の4つのツアー案が出来上がった。
    - ① 「常盤のなぞを解き分かせ！」
    - ② 「よくばりお腹いっぱいツアー！！」



③ 「水生昆虫だんごろうを見に行こう」

④ 「くさつたべくいとあるきのたび (南草津駅～みずの森)」



(6) まとめ

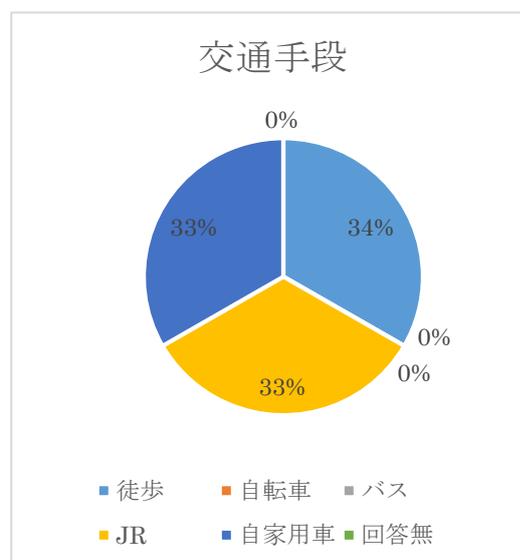
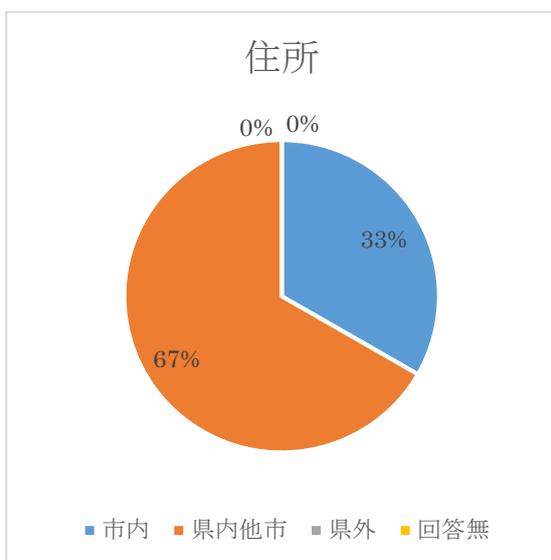
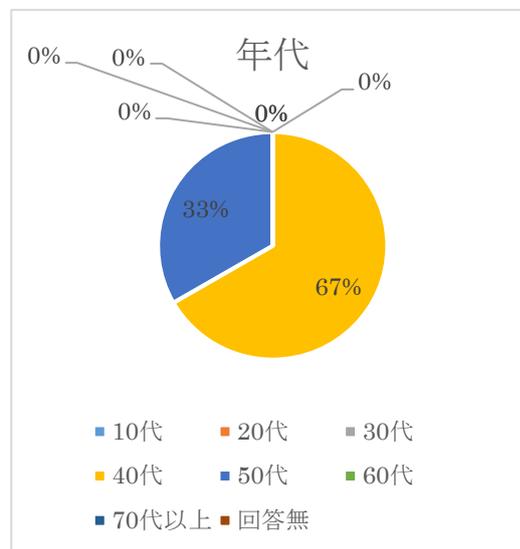
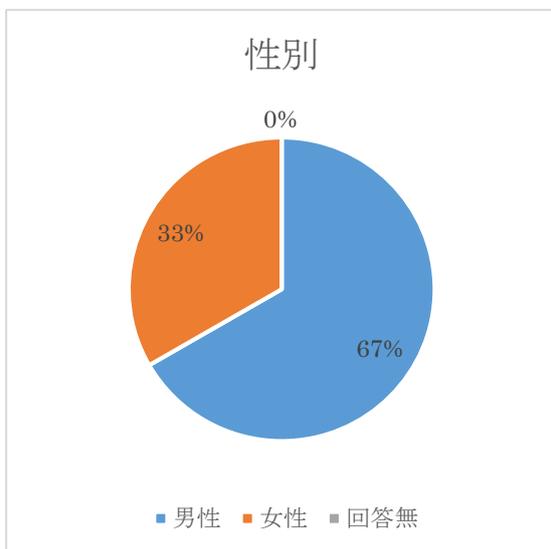
今回のセミナーでは、昨年度のアーバンデザインスクールの成果物がきっかけとなり、参加者と一緒に常盤地区を巡るツアーを考えた。また、草津おみやげラボとUDCBKがコラボし、専門家と連携してセミナー開催に至った。「なにかやってみよう！」という思いを持った市民と一緒に、各部署や専門家との橋渡しをしつつ、事業を進めていく一つのモデルケースとなった。

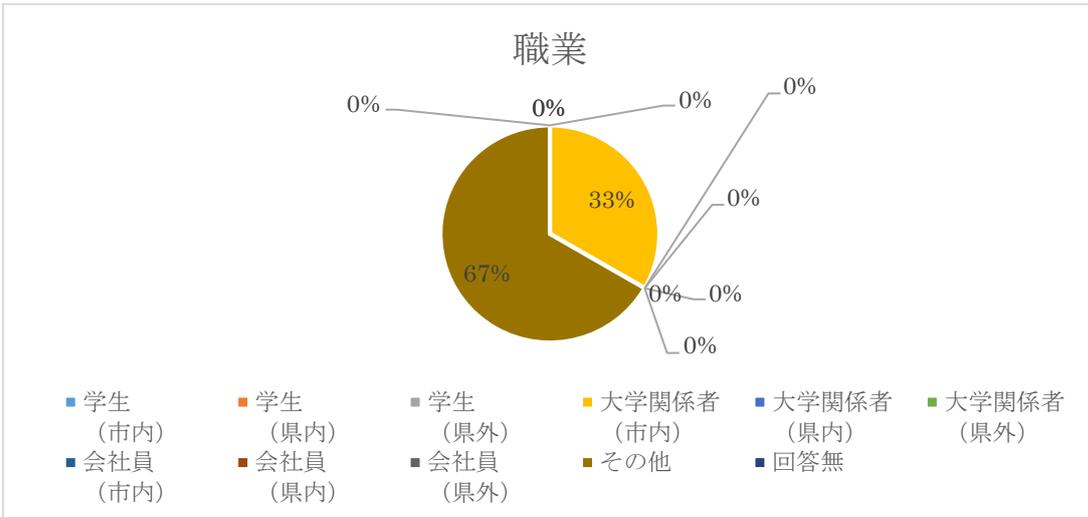
セミナーを通して、まちの魅力を再発見したり、まちを活用するきっかけとなったのではないかと考えられる。

(7) アンケートまとめ

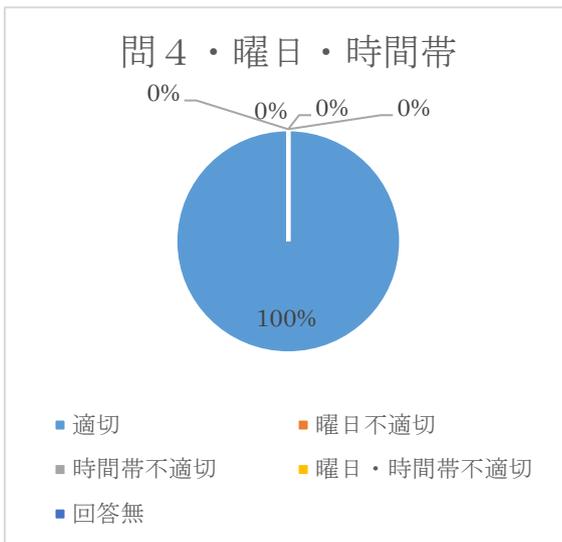
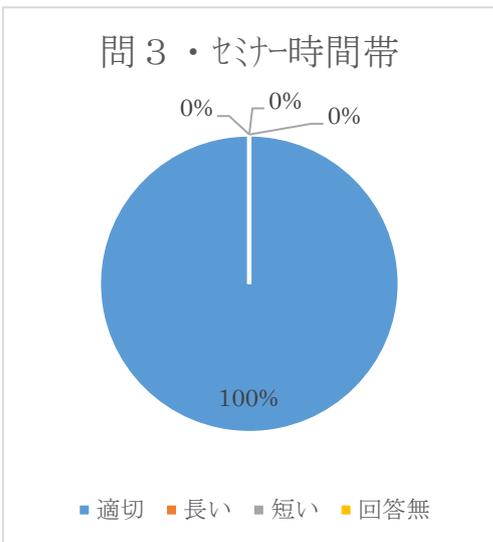
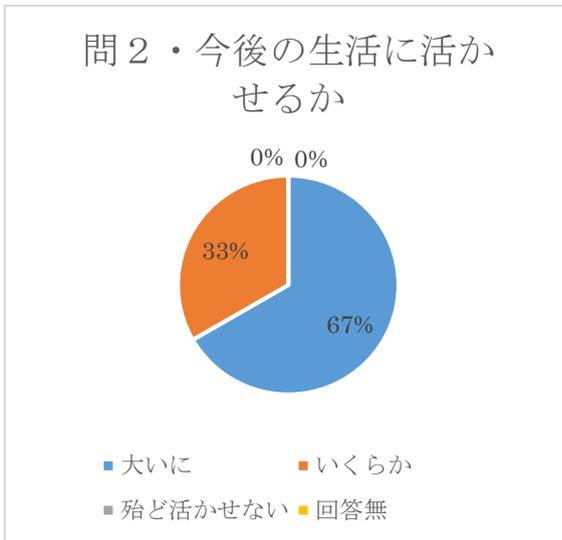
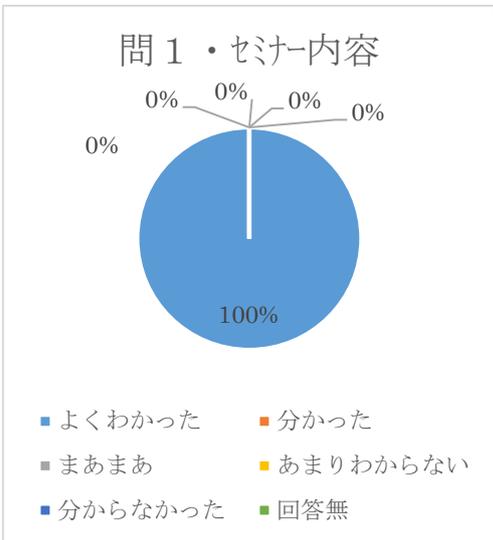
① 参加者属性

参加者 21 名のうち、アンケートに回答いただいた方は 3 名、回答率は 14% だった。





② 内容について



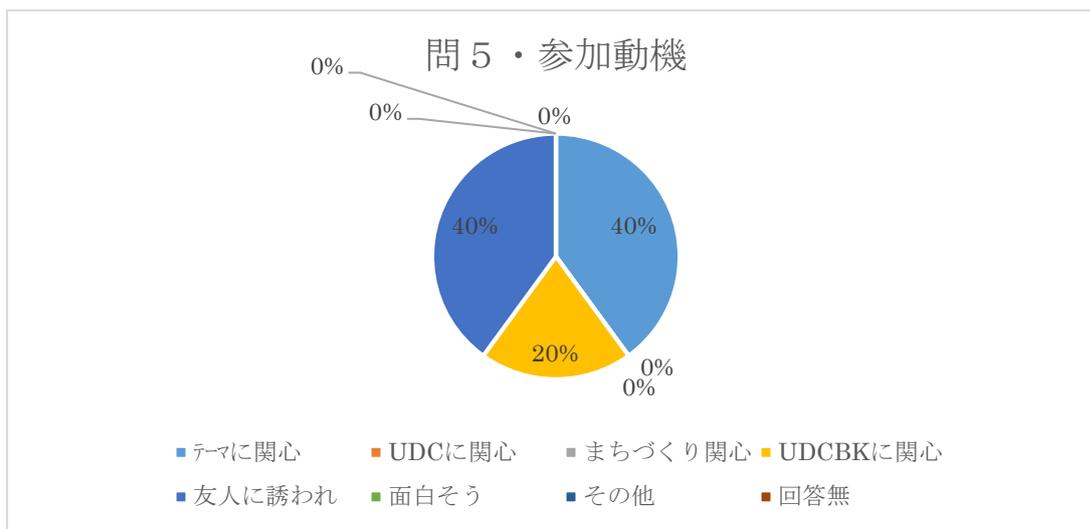
【自由記入欄回答】

問3. 時間はどうでしたか。

なし

問4. 開催曜日、開催時間は適切でしたか。

なし



【自由記入欄回答】

問5. 今回参加した動機についてお聞かせください。それぞれに関心のあるテーマについて御自由に記載ください。

なし

【自由記入欄回答】

問6. 今回、印象に残ったこととその理由をお聞かせください。

・テーマに対してダイアログの手法を十分に活用して結果を導き出した。その意味ではもう少し時間があればいいと思いました（50代男性）